

寺田寅彦の墓碑の掲載について

昨年が寺田寅彦没後80年にあたります。そこで、高知県立文学館が企画展として「親愛なる寺田先生～師・寺田寅彦と中谷宇吉郎展～」を開催し、寺田寅彦記念館友の会も協力をさせていただき、秋季研究会として記念講演会等にも参加をしました。そこで、改めて、寺田寅彦のお墓に刻まれている小宮豊隆氏の墓誌をお読みいただいて寺田寅彦を偲びたいと考えて掲載することとしました。

四宮義正様の「寺田寅彦～定説・思い込み・気になること」の掲載について

四宮様からご投稿いただいたものです。皆様も寺田寅彦の随筆等をお読みになるといろいろと感じられることがあるのではないのでしょうか。そのことを四宮様が多方面の情報や高い識見によって提示していただいております。寺田寅彦を研究していくうえにおいても大いに参考となるものと考えます。皆様方も、寺田寅彦について明解なお考えを持たれてはどうでしょうか。

平成28年度 寺田寅彦記念館友の会 総会について

平成28年4月17日(日)午後1時より記念講演を開催し、終了後総会を行いました。その時いただきました高知市教育長横田寿生様からの祝辞を掲載しました。

記念講演の要旨について

この度、熊本地震が発生し、講演をお願いしておりました柏木潤様をご来高することができませんでした。柏木様には、メールでお見舞いを申し上げ、改めてご講演をお願いさせていただきたいことをお伝えしました。このことを受けまして、幹事の方々とご相談をさせていただき、副会長の山田功様に、急遽お願いをし、「寺田寅彦作品と国語教科書」と題して現在取り組みを進めている内容の一部をお話していただきました。現在使用されている教科書には寺田寅彦の作品は掲載されていないようですが、以前、多くの教科書で取り上げられていた内容を知ることができました。また、「新星」を深読みすることで、当時の寺田寅彦や家族の様子などをうかがい知ることができました。

高知市小・中学生科学展覧会について

平成28年1月に開催されました「高知市小・中学生科学展覧会」の特賞作品の中から寺田寅彦賞1点と寺田寅彦記念館友の会会長賞2点の計3点を寺田寅彦記念館に展示しました。その作品の要旨を掲載しました。

寅彦の情報あれこれについて

高知市の行政が条文の前文に、そして、熊本地震後の報道において、また、出版物や催し物等において寺田寅彦が取り上げられています。今後もいろいろな情報をお寄せいただきたいと思います。

「寺田寅彦の銅像を建てる会」の取り組みについて

皆様方のご協力によりまして、平成26年9月～平成27年12月の寄附活動で、10,216,735円の浄財をいただくことができました。

今後は、「新図書館」のオープン(平成30年夏の予定)に向けて銅像の制作にあたっていただきます。

なお、新図書館の名称は、公募の結果「オーテピア」(「オーテピア」の「オーテ」は、新図書館等複合施設が高知市の中心部である追手筋の追手前小学校跡地に建てられることから、「ピア」は、この施設が、多くの仲間が集い利用される場となるようにという願いから、英語で“仲間”を表すpeer(ピア)にちなんでいます)となりました。また、5階に設置されます「仮称 こども科学館」の名称は「高知みらい科学館」(科学を通して、高知の子どもたちが「未来」に向けて輝けるようにという願いが込められています)となりました。